

I started playing soccer when I was seven.

To be a good soccer player was my dream, so I practiced soccer hard every day.
なること

When I entered junior high school, I joined the soccer team at my school.
入学する

I soon became a regular player.
正選手

I played well in games and everyone on my team said to me,

“Ryota, you are the best soccer player on our team.”
〈最上級〉

But I had an accident last July. I broke my left knee during a game.
事故 ひざ

I couldn't walk without using crutches. I lost my dream and felt sad every day.
松葉づえ feel の過去形

During the summer vacation I called my friends every night and complained.
不平を言った

When the summer vacation ended, my mother said to me,

“I know you feel sad, but you should not spend your days with a sad face.
～すべきでない 過ごす

You have to change your life.”

I thought my mother was right. I started to have another dream.

I wanted to play soccer again. I decided to try hard to realize my dream.
～を実現する

I started to strengthen my knee from September.
～を強くする

My mother's words were encouraging to me.

Two months later I could walk and in December I could run.

A year after the accident, I started playing in games again.

My dream came true at last.
実現した

7歳のとき、ぼくはサッカーを始めました。

よいサッカー選手になることがぼくの夢だったので、毎日いっしょうけんめいに練習しました。

中学校に入学したとき、ぼくは学校のサッカー部に加わりました。

ぼくはすぐにレギュラーになりました。

ぼくは試合でじょうずにプレーし、部のみんなはぼくに言いました。

「りょうた、きみはうちの部でいちばんのサッカー選手だよ。」

しかし、前の7月にアクシデントがありました。ぼくは試合中に左ひざを骨折しました。

松葉づえを使わなければ歩けませんでした。ぼくは夢を失い、毎日悲しい気持ちでした。

夏休みの間、ぼくは毎晩友だちに電話し、不平を言いました。

夏休みが終わったとき、母がぼくに言いました。

「あなたが悲しんでいるのは知っているけれど、悲しい顔で日々を過ごすべきではないわ。

あなたは生活を変える必要があるわ。」

ぼくは、母は正しいと思いました。ぼくはもうひとつの夢をもち始めました。

もう一度サッカーをしたい。夢を実現するために、ぼくはいっしょうけんめい努力することを決めました。

ぼくは9月からひざを強化し始めました。

母のことばが、ぼくを元気づけました。

2か月後、歩くことができ、12月には走ることができました。

アクシデントから1年後、ぼくは再び試合でプレーし始めました。

ぼくの夢はついに実現しました。